

工 事 番 号		部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者	
設計年度	令和 3 年度		港町第 2 排水区排水路新設工事 (3-1工区) 仕様書 公共下水道事業 三原市港町三丁目				仕 様 書	
施工月日	令和 年 月 日							
施工方法	請 負							
工事期間								
工 事 概 要			起 工 理 由					
自由勾配側溝 L=61.0m			0	雨水				補助

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市港町三丁目 公共下水道事業 港町第2排水区排水路新設工事(3-1工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和3年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和3年8月広島版)『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，2人／日を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管，ガス管
管理者	三原市水道部，広島ガス㈱
位 置	協議による
移設時期	協議による

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第10節 推進工法

受注者は、本工事における推進工法の選定が適切かどうかを照査すること。照査の結果、不適切と判断される場合は、双方協議のうえ、変更することを可能とする。

第11節 薬液注入

1 薬液注入

「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」に基づき施工すること。

「薬液注入工事に係る施工管理等について」に基づき管理すること。

2 周辺環境調査

施工前・中1回・後の3回地下水の水質を調査すること。

第12節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

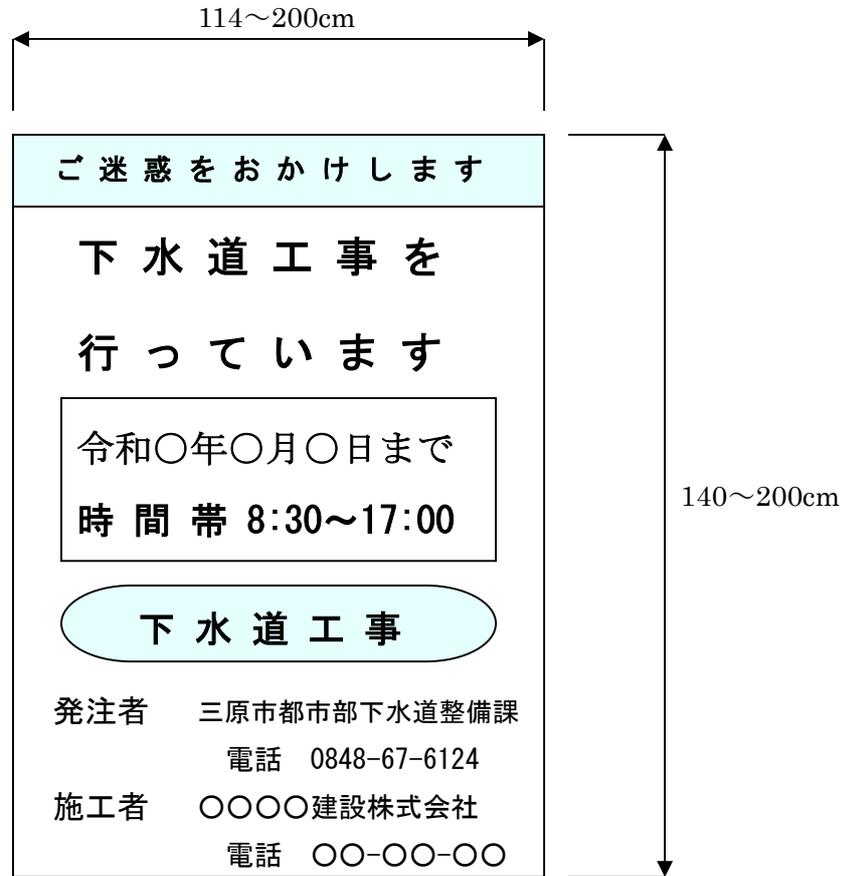
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

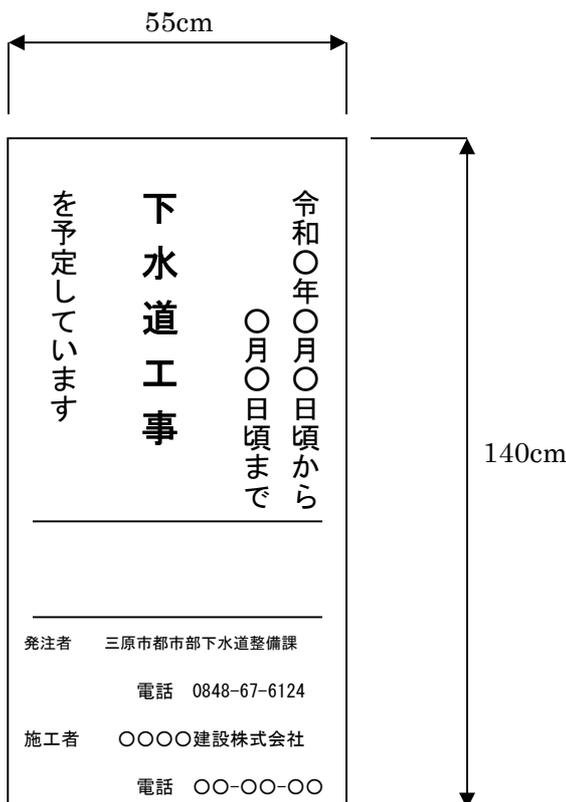
第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

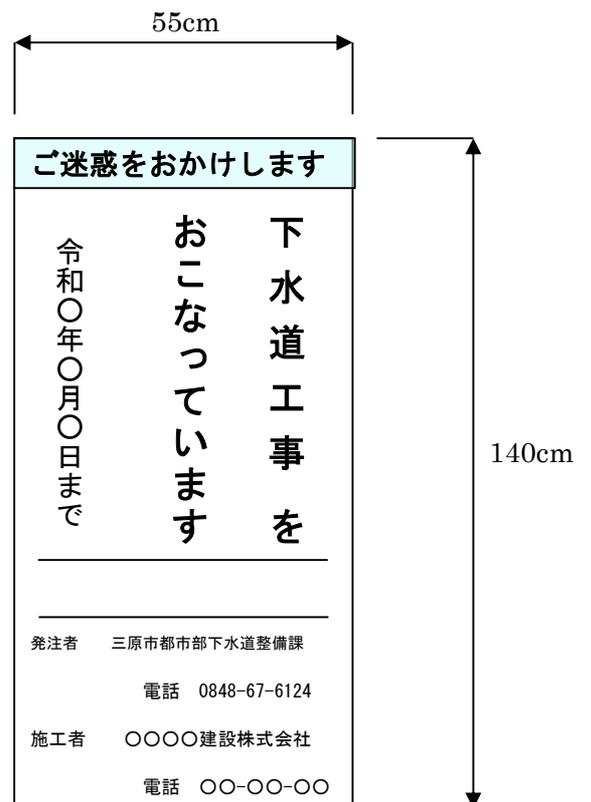
【工事標示板】



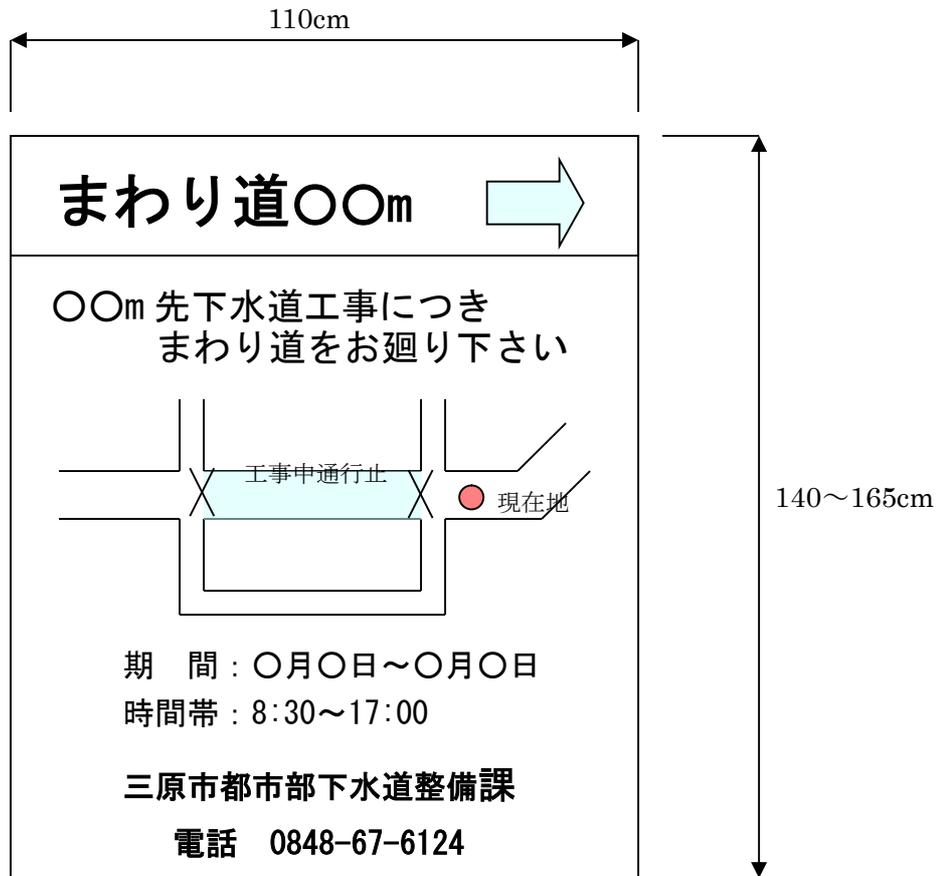
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



工事数量総括表

頁0 -0001

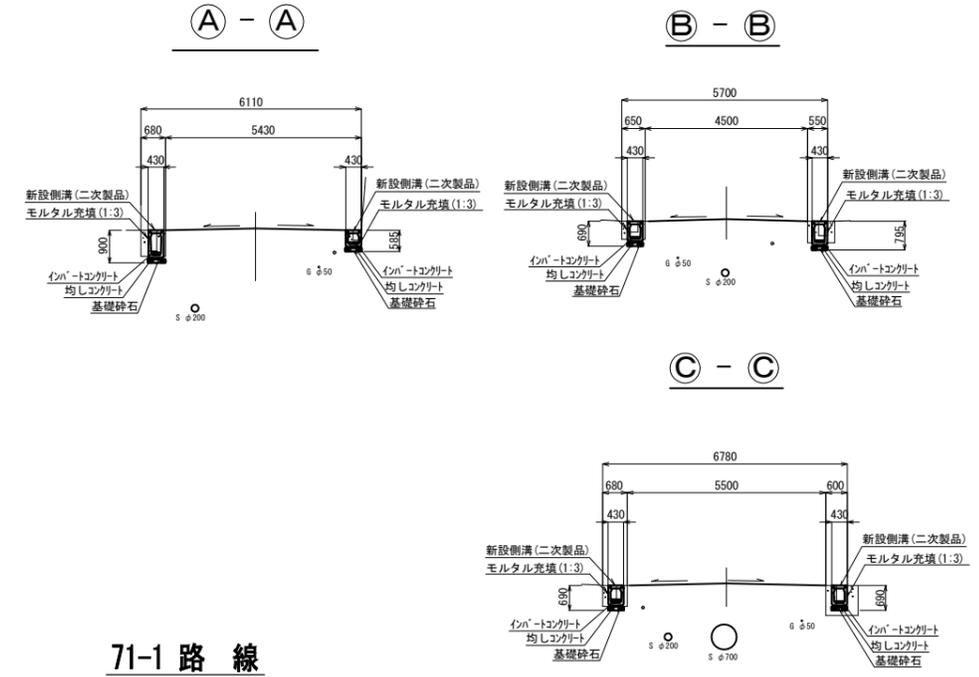
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
自由勾配側溝	300×300～500 FX側溝相当品	m		61	レベル4
自由勾配側溝材料		式		1	レベル4
側溝蓋	300×500	枚		122	レベル4
集水枿・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水枿	FX側溝枿相当品 300×600×800	箇所		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		61	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m ²		18	レベル4
殻運搬処理		m ³		1	レベル4
既設構造物撤去工		式		1	レベル3
既設構造物撤去		式		1	レベル4
殻運搬処理		m ³		17	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
下層路盤		m2	22	レベル4
上層路盤		m2	22	レベル4
表層		m2	22	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	12	レベル4
直接工事費				
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費率分				
一般管理費計				
工事価格				
消費税相当額				

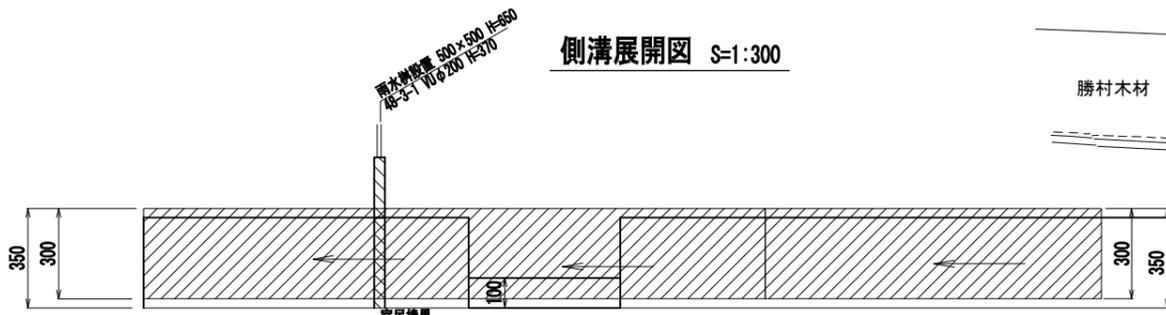
側溝改修平面図 2 S=1:300

横断面図 S=1:100



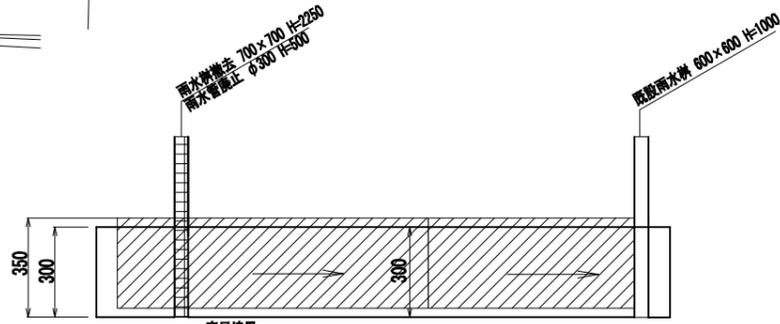
48-2, 52-2 路線

側溝展開図 S=1:300

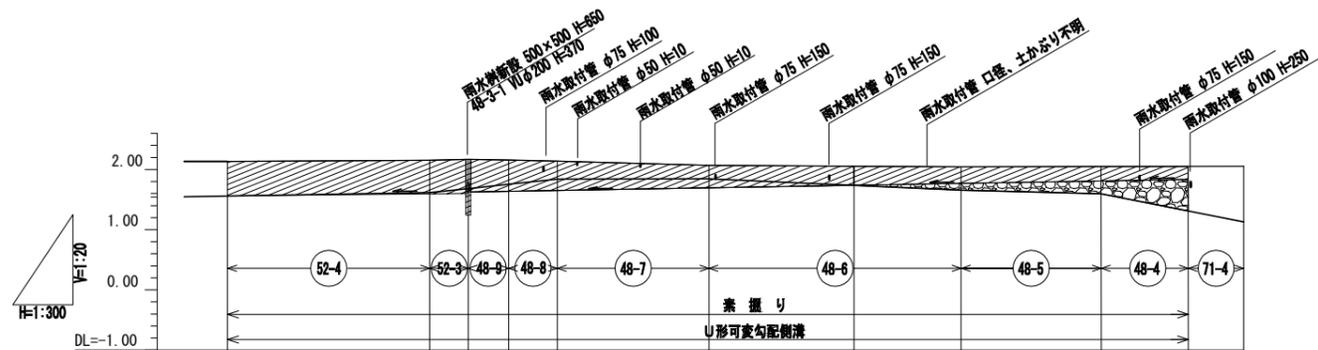


71-1 路線

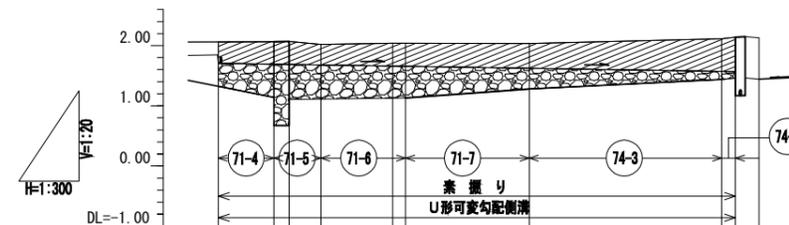
側溝展開図 S=1:300



縦断面図 V=1:20
H=1:300



縦断面図 V=1:20
H=1:300



施工位置図 S=1:2500



水路寸法 (mm)	U-300									
	3.00									
勾配 (%)	3.00									
区間距離 (m)	16.80	3.20	3.36	4.05	12.60	12.07	8.90	11.64	7.24	
地盤高	2.14	2.15	2.17	2.16	2.14	2.07	2.05	2.04	2.05	2.05
水路深	0.60	0.56	0.57	0.49	0.46	0.35	0.30	0.26	0.24	0.22
管底高	1.540	1.590	1.600	1.666	1.678	1.715	1.752	1.778	1.813	1.835
掘削深	0.90	0.90	0.90	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
追加距離	0.00	16.80	20.00	23.36	27.41	40.01	52.08	60.98	72.62	79.86
区間距離	0.00	16.80	20.00	23.36	27.41	40.01	52.08	60.98	72.62	79.86

水路寸法 (mm)	U-300									
	3.00									
勾配 (%)	3.00									
区間距離 (m)	4.60	1.15	2.62	5.97	1.08	10.27	16.00	1.20	1.20	
地盤高	2.05	2.05	2.02	2.02	2.02	2.08	2.08	2.08	2.08	2.08
水路深	0.36	0.37	0.36	0.36	0.36	0.47	0.47	0.47	0.47	0.47
管底高	1.690	1.675	1.665	1.665	1.665	1.613	1.613	1.613	1.613	1.613
掘削深	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69
追加距離	0.00	4.60	5.75	8.37	14.34	24.61	34.81	41.01	42.21	43.41
区間距離	0.00	4.60	5.75	8.37	14.34	24.61	34.81	41.01	42.21	43.41

管番号	管径	工法	延長
81-4	φ400	開削・単独	35.30
81-5	φ300	開削・単独	39.00
81-6	φ250	開削・単独	11.40
81-7	φ250	開削・単独	2.10

令和3年度 公共下水道事業 (雨水)

工事名 港町第2排水区排水路 新設工事 (3-1工区)

工事場所 三原市港町三丁目

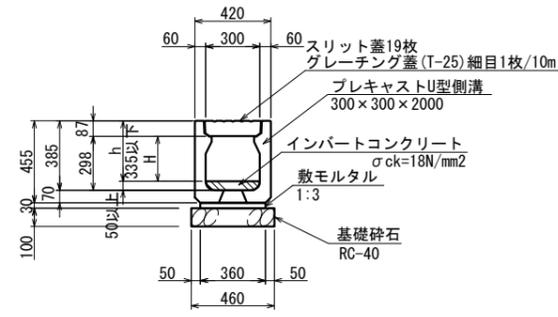
図面番号 縮尺 図示

港町第2排水区 側溝改修平面図 2

三原市

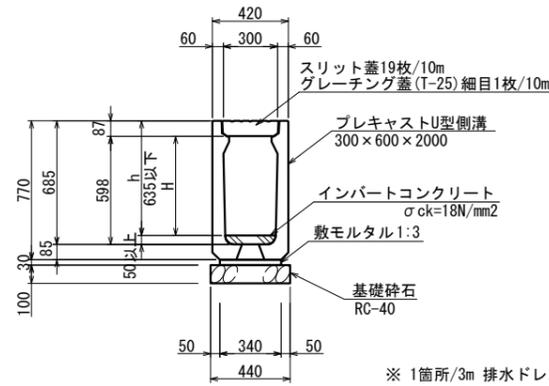
排水施設構造図

1号可変側溝300×300 S=1:20



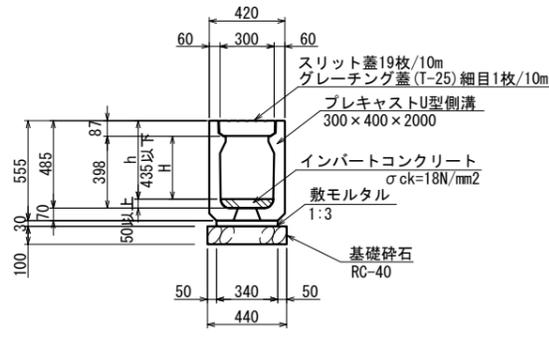
※ 1箇所/3m 排水ドレン付とする

1号可変側溝300×600 S=1:20



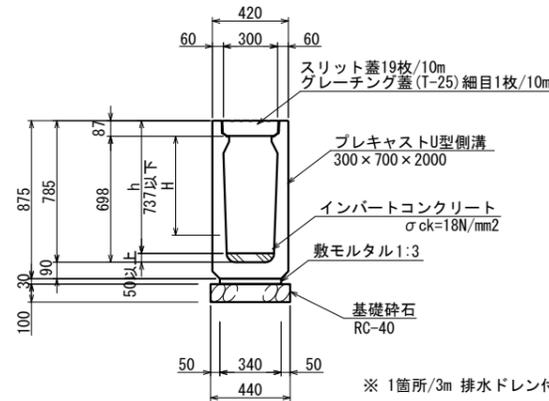
※ 1箇所/3m 排水ドレン付とする

1号可変側溝300×400 S=1:20



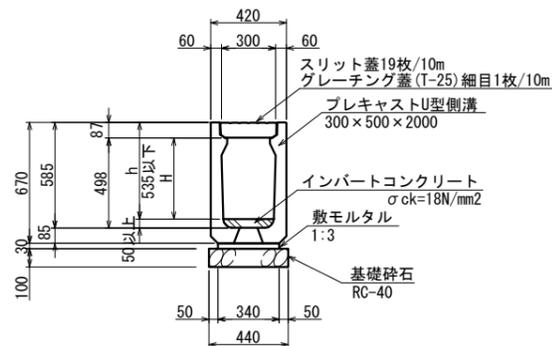
※ 1箇所/3m 排水ドレン付とする

1号可変側溝300×700 S=1:20



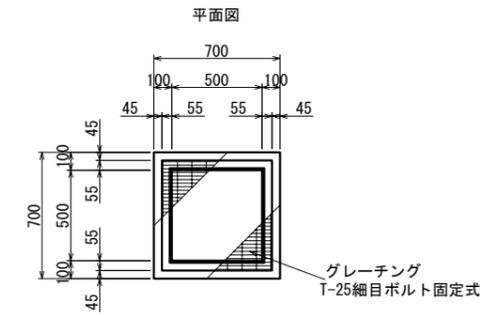
※ 1箇所/3m 排水ドレン付とする

1号可変側溝300×500 S=1:20

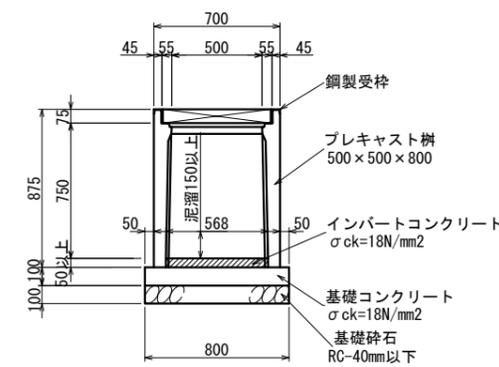


※ 1箇所/3m 排水ドレン付とする

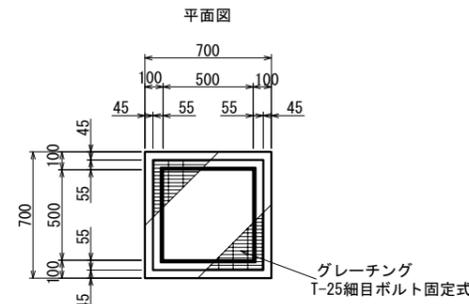
2号集水樹 S=1:20
□500×750



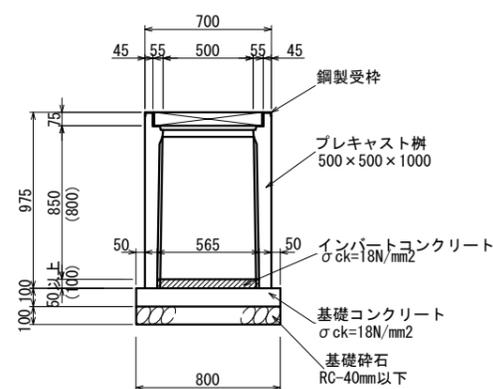
断面図



3号集水樹 S=1:20
□500×850

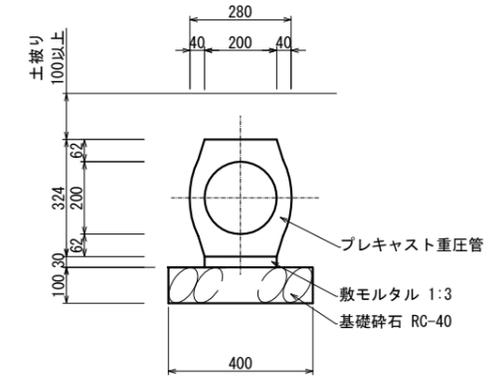


断面図

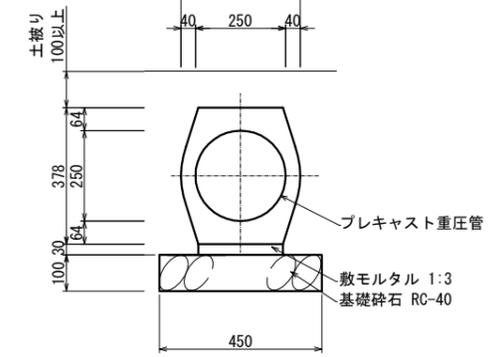


※ () の値は、H=800用

重圧管φ200 S=1:10

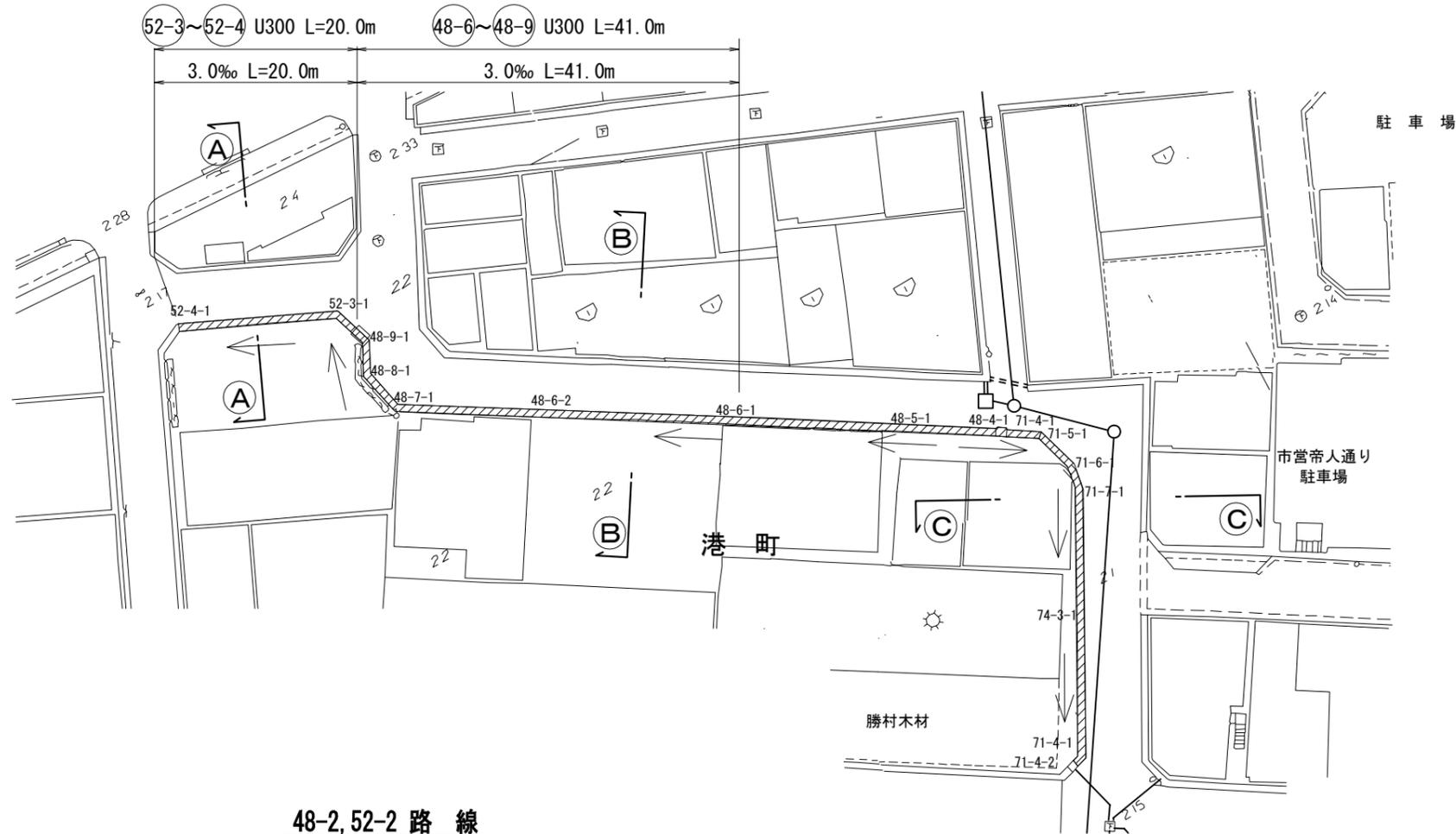


重圧管φ250 S=1:10



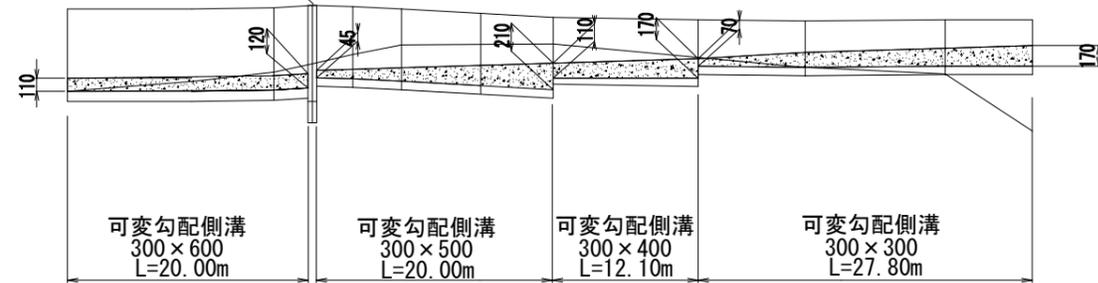
令和3年度 公共下水道事業 (雨水)			
工事名	港町第2排水区排水路 新設工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市 港町三丁目		
図面番号	縮尺	図示	
港町第2排水区 雨水排水施設構造図			
三原市			

側溝改修平面図 2 S=1:300

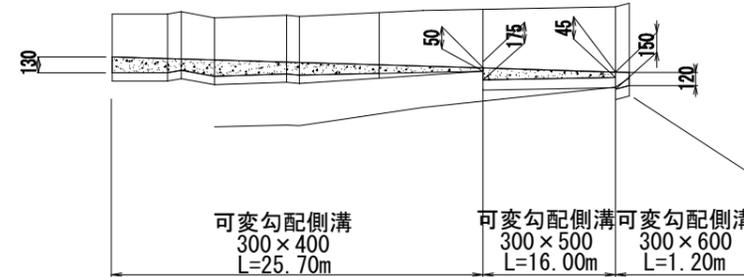


48-2, 52-2 路線
側溝割り付け図

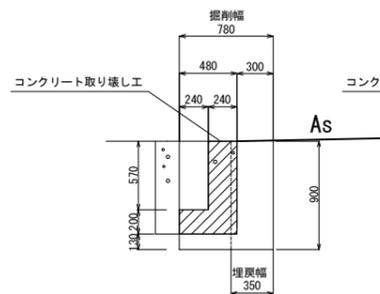
側溝樹設置 500 × 850



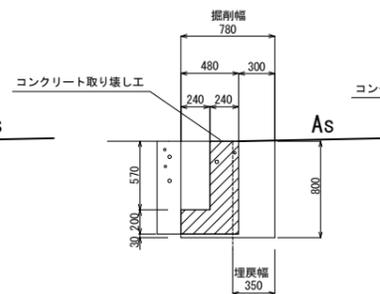
71-1 路線
側溝割り付け図



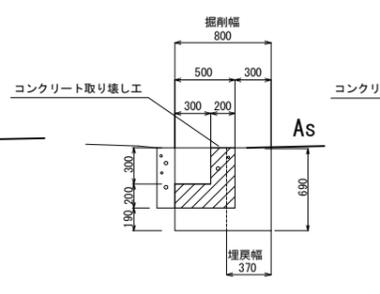
土工断面図
300 × 600用



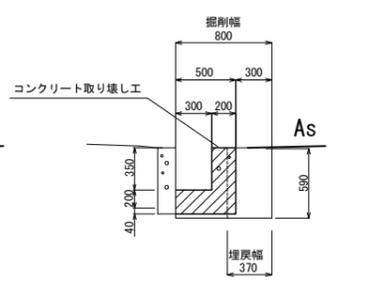
土工断面図
300 × 500用



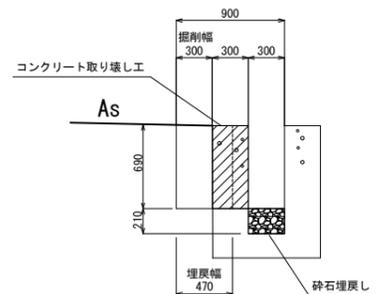
土工断面図
300 × 400用



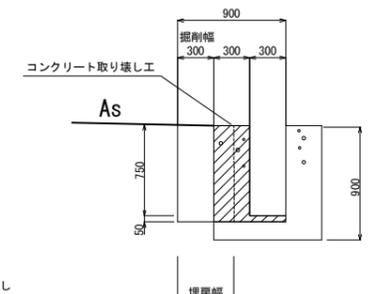
土工断面図
300 × 300用



土工断面図
300 × 400用



土工断面図
300 × 500, 600用



— 参 考 資 料 —

平成 3 年度

港町第2排水区排水路新設工事(3-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-03. 09. 01(0) 1 公共(一般)		<<凡例>> Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01 レベル1
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り	14	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 (小規模)	14	m3			SPK21040015 00
埋戻し	12	m3			単第0 -0001 表 Y1E01090103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	12	m3			SPK21040019 00
発生土処理	1	式			単第0 -0002 表 Y1I01010103 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
建設発生土受入費 再資源化施設	1	m3			F0013 00 山田建設
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 300×300~500 FX側溝相当品	61	m			Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000≧重量	61	m			SDT00015 00 単第0 -0005 表
自由勾配側溝材料	1	式			Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 300×300 標準L=2000 FX側溝相当品	5	本			F0016 00
自由勾配側溝 300×400 標準L=2000 FX側溝相当品	7	本			F0003 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 300×500 標準L=2000 FX側溝相当品	4	本			F0005 00
自由勾配側溝 300×500 片端切 FX側溝相当品	6	本			F0006 00
自由勾配側溝 300×600 標準L=2000 FX側溝相当品	8	本			F0001 00
自由勾配側溝 300×600 片端切 FX側溝相当品	2	本			F0002 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK21040140 00 単第0 -0006 表
側溝蓋 300×500	122	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量 標準	107	枚			SDT00017 00 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量 端切	8	枚			SDT00017 00 単第0 -0008 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	7	枚			SDT00017 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水枡・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水枡 FX側溝枡相当品 300×600×800	1	箇所			Y1E01090504 レベル4
プレキャスト集水枡 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	1	基			SPK21040083 00 単第0 -0010 表
自由勾配側溝用枡 300×300×800 FX側溝相当品	1	基			F0010 00
自由勾配側溝用枡 ベース 300×300用 FX側溝相当品	1	基			F0011 00
自由勾配側溝用枡 グレーチング 300×300用 細目 (ボルト固定) FX側溝相当品	1	枚			F0012 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I01060101 レベル4
	61	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	61	m			SPK21040302 00 単第0 -0011 表
舗装版破碎(小規模)	18	m ²			Y1I01060103 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	18	m ²			SPK21040018 00 単第0 -0012 表
殻運搬処理	1	m ³			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	1	m ³			SPK21040138 00 単第0 -0013 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費	2	t			F0014 00 山田建設
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設構造物撤去	1	式			Y1I01060901 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート版切断 コンクリート版 コンクリート版厚15cm以下	61	m			SPK21040302 00 単第0 -0014 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	17	m3			SDT00031 00 単第0 -0015 表
殻運搬処理	17	m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	17	m3			SPK21040138 00 単第0 -0016 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
コンクリート殻受入費	40	t			F0015 00 山田建設
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
下層路盤	22	m2			Y1I01060403 レベル4
下層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	22	m2			SPK21040226 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤	22	m2			Y1I01060405 レベル4
上層路盤 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30	22	m2			SPK21040228 00 単第0 -0018 表
表層	22	m2			Y1I01060409 レベル4
表層 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	22	m2			SPK21040237 00 単第0 -0019 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	12	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事原価					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					

施工単価表

床掘り

SPK21040015

単第0 -0001 表

土砂 (小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 22.07%

労務構成比: 70.62%

材料構成比: 7.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,986.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	22.07%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0012

埋戻し

SPK21040019

単第0 -0002 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.43% 労務構成比: 90.52% 材料構成比: 3.05% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,735.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.71%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	55.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.34%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0004 表

011_オンロード ディーゼル

2t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	22.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=22 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

コンクリート

SPK21040140

単第0 -0006 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

31.75%

材料構成比:

68.25%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

23,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	68.25%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0021

プレキャスト集水桝

SPK21040083

単第0 -0010 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 14.27%

労務構成比:

82.91%

材料構成比:

2.82%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.51%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	36.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.65%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.28%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0023

舗装版切断

SPK21040302

単第0 -0011 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 6.24%

労務構成比:

54.57%

材料構成比:

39.19%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

562.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.22%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.35%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK21040018

単第0 -0012 表

機械構成比: 23.01% 労務構成比: 69.05% 材料構成比: 7.94% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,524.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

般運搬 SPK21040138 単第0 -0013 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.38% 労務構成比: 37.64% 材料構成比: 14.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,152.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0027

コンクリート版切断

SPK21040302

単第0 -0014 表

コンクリート版

コンクリート版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 5.03%

労務構成比:

44.00%

材料構成比:

50.97%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,068.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	3.40%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	48.68%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.55%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬 SPK21040138 単第0 -0016 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 43.38% 労務構成比: 41.88% 材料構成比: 14.74% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,151.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.74%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0031

下層路盤

SPK21040226

単第0 -0017 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.11%

労務構成比:

70.83%

材料構成比:

23.06%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

722.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.17%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.77%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.99%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 30~0mm	21.10%		再生クラッシュラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤

SPK21040226

単第0 -0017 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.11%

労務構成比:

70.83%

材料構成比:

23.06%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

722.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0033

上層路盤

SPK21040228

単第0 -0018 表

全仕上り厚120mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比:

65.10%

材料構成比:

29.28%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

785.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整砕石 30~0mm	27.47%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.76%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤

SPK21040228

単第0 -0018 表

全仕上り厚120mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比:

5.62%

労務構成比:

65.10%

材料構成比:

29.28%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

785.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0035

表層 SPK21040237 単第0 -0019 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1 m2 当り

機械構成比: 0.55% 労務構成比: 51.46% 材料構成比: 47.99% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,740.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.42%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.10%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	47.84%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00023 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.09%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層 SPK21040237 単第0 -0019 表
 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm 1 m2 当り
 機械構成比: 0.55% 労務構成比: 51.46% 材料構成比: 47.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,740.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.05%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

土工数量計算書 1

52-3~52-4路線

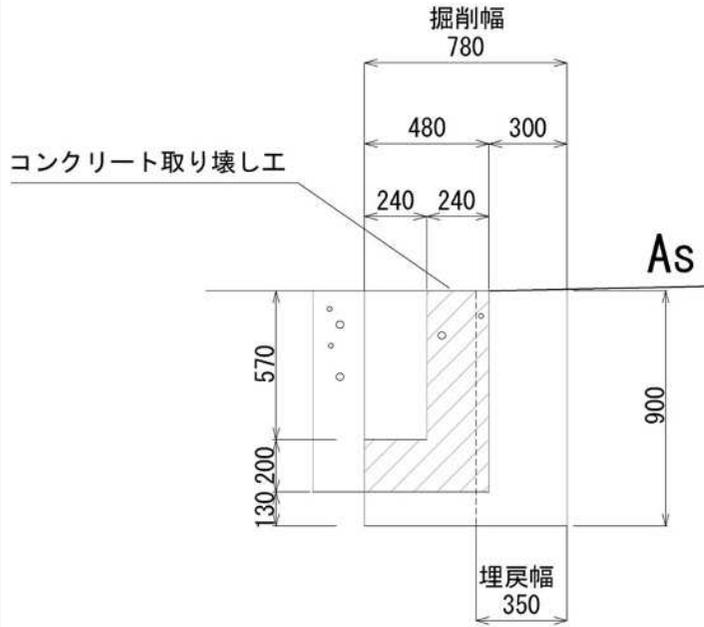
(新設)

h =

土工延長 = 16.800 + 3.200

L=20.000m = 20.0m

土工断面図 300×600用



工種	細別	算式		単位	数量
		算式	数量		
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=20cmまで	1.00 × 1	1.000	m	20.00
舗装版取り壊し工	As舗装 t=7cm BH0.20m3直接	0.30 × 1.00	0.300	m2	6.00
床掘工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土	掘削幅 掘削深 舗装厚 (0.78 × (0.90 - 0.05) - 0.48 × 0.77) × 1.00	0.293	m3	5.86
床掘工	人力, レキ質土			m3	
購入土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.20m3, 砕石ダスト, タンパ			m3	
発生土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土, タンパ	掘削深 復旧舗装厚 0.35 × 1.00 × (0.90 - 0.25)	0.228	m3	4.56
残土処理工	DT4t積, L= km Asガラ, 処分費有り	0.30 × 0.05	0.015	m3	0.30
残土処理工	DT4t積, L= km レキ質土	床掘 埋戻 0.293 - (0.228 ÷ 0.9)	0.040	m3	0.79
<仮復旧>					
路盤工	人力, タンパ転圧 再生粒調砕石, t=12cm	0.35	0.350	m2	7.00
路盤工	人力, タンパ転圧 再生砕石, t=10cm	0.35	0.350	m2	7.00
表層工	人力, タンパ転圧, 車道 粗粒As, t=3cm	0.35	0.350	m2	7.00
<側溝取り壊し>					
コンクリート切断工	t=20cm	切断面数 1.00 × 1	1.000	m	20.00
コンクリート取壊工	コンクリートブレーカー	既設側溝面積 水路通水部面積 (0.77 × 0.48 - 0.57 × 0.24) × 1.00	0.233	m3	4.66
残土処理工	DT4t積, L= km Coガラ, 処分費有り		0.233	m3	4.66

土工数量計算書 2

48-9~48-7路線

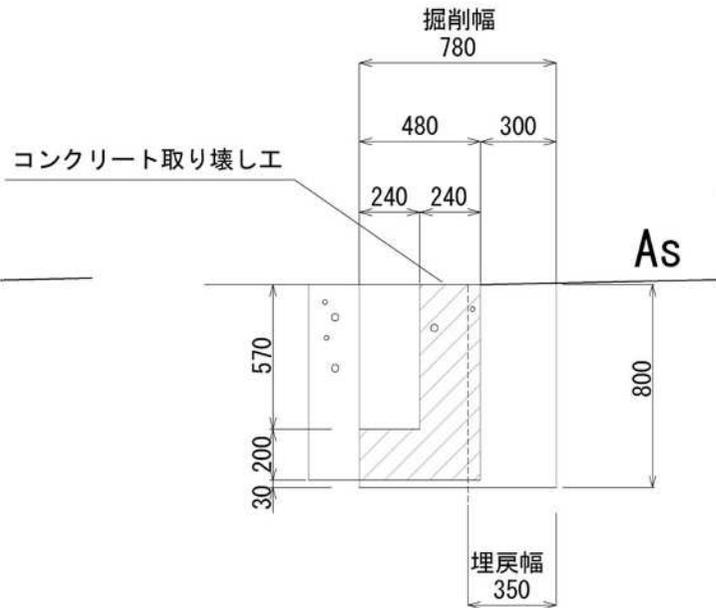
(新設)

h =

土工延長 = 3.360 + 4.050 + 12.600

L=20.010m = 20.0m

土工断面図 300×500用



工種	細別	算式		単位	数量
		算式	数量		
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=20cmまで	1.00 × 1	1.000	m	20.00
舗装版取り壊し工	As舗装 t=7cm BH0.20m3直接	0.30 × 1.00	0.300	m2	6.00
床掘工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土	掘削幅 掘削深 舗装厚 (0.78 × (0.80 - 0.05) - 0.48 × 0.77) × 1.00	0.215	m3	4.30
床掘工	人力, レキ質土			m3	
購入土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.20m3, 砕石ダスト, タンパ			m3	
発生土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土, タンパ	掘削深 復旧舗装厚 0.35 × 1.00 × (0.80 - 0.25)	0.193	m3	3.86
残土処理工	DT4t積, L= km Asガラ, 処分費有り	0.30 × 0.05	0.015	m3	0.30
残土処理工	DT4t積, L= km レキ質土	床掘 埋戻 0.215 - (0.193 ÷ 0.9)	0.001	m3	0.01
<仮復旧>					
路盤工	人力, タンパ転圧 再生粒調砕石, t=12cm	0.35	0.350	m2	7.00
路盤工	人力, タンパ転圧 再生砕石, t=10cm	0.35	0.350	m2	7.00
表層工	人力, タンパ転圧, 車道 粗粒As, t=3cm	0.35	0.350	m2	7.00
<側溝取り壊し>					
コンクリート切断工	t=20cm	切断面数 1.00 × 1	1.000	m	20.00
コンクリート取壊工	コンクリートブレーカー	既設側溝面積 水路通水部面積 (0.77 × 0.48 - 0.57 × 0.24) × 1.00	0.233	m3	4.66
残土処理工	DT4t積, L= km Coガラ, 処分費有り		0.233	m3	4.66

土工数量計算書 3

48-6路線

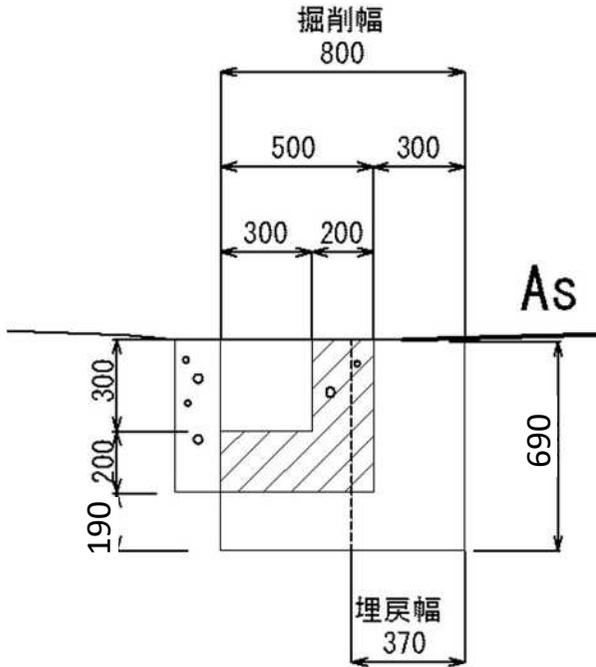
(新設)

h =

土工延長 = 12.070

L=12.070m = 12.1m

土工断面図
300×400用



工種	細別	算式		単位	数量
		算式	数量		
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=20cmまで	1.00 × 1	1.000	m	12.10
舗装版取り壊し工	As舗装 t=7cm BH0.20m3直接	0.30 × 1.00	0.300	m2	3.63
床掘工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土	掘削幅 掘削深 舗装厚 (0.78 × (0.80 - 0.05) - 0.48 × 0.77) × 1.00	0.215	m3	2.60
床掘工	人力, レキ質土			m3	
購入土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, 砕石ダスト, タンパ			m3	
発生土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土, タンパ	土被り 復旧舗装厚 0.37 × 1.00 × (0.69 - 0.25)	0.163	m3	1.97
残土処理工	DT4t積, L= km Asガラ, 処分費有り	0.30 × 0.05	0.015	m3	0.18
残土処理工	DT4t積, L= km レキ質土	床掘 埋戻 0.215 - (0.163 ÷ 0.9)	0.034	m3	0.41
<仮復旧>					
路盤工	人力, タンパ転圧 再生粒調砕石, t=12cm	0.37	0.370	m2	4.48
路盤工	人力, タンパ転圧 再生砕石, t=10cm	0.37	0.370	m2	4.48
表層工	人力, タンパ転圧, 車道 粗粒As, t=3cm	0.37	0.370	m2	4.48
<側溝取り壊し>					
コンクリート切断工	t=20cm	切断面数 1.00 × 1	1.000	m	12.10
コンクリート取壊工	コンクリートブレーカー	既設側溝面積 水路通水部面積 (0.50 × 0.5 - 0.3 × 0.3) × 1.00	0.340	m3	4.11
残土処理工	DT4t積, L= km Coガラ, 処分費有り		0.340	m3	4.11

土工数量計算書 4

48-4~48-5路線

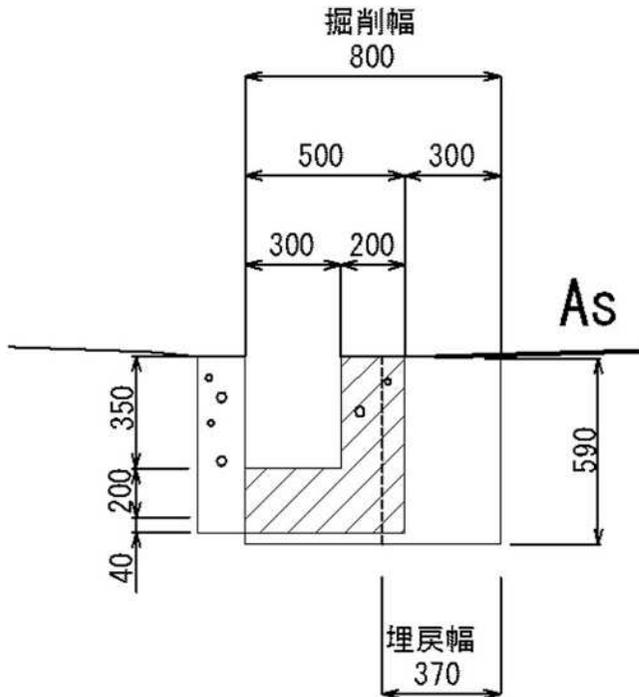
(新設)

h =

土工延長 = 8.900

L=8.900m = 8.9m

土工断面図
300×300用



工種	細別	算式		単位	数量
		算式	数量		
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=20cmまで	1.00 × 1	1.000	m	8.90
舗装版取り壊し工	As舗装 t=7cm BH0.20m3直接	0.30 × 1.00	0.300	m2	2.67
床掘工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土	掘削幅 掘削深 舗装厚 (0.80 × (0.59 - 0.05) - 0.5 × 0.55) × 1.00	0.157	m3	1.40
床掘工	人力, レキ質土			m3	
購入土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, 砕石ダスト, タンパ			m3	
発生土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.10m3, レキ質土, タンパ	土被り 復旧舗装厚 0.37 × 1.00 × (0.59 - 0.25)	0.126	m3	1.12
残土処理工	DT4t積, L= km Asガラ, 処分費有り	0.30 × 0.05	0.015	m3	0.13
残土処理工	DT4t積, L= km レキ質土	0.157 - (0.126 ÷ 0.9)	0.017	m3	0.15
<仮復旧>					
路盤工	人力, タンパ転圧 再生粒調砕石, t=12cm	0.37	0.370	m2	3.29
路盤工	人力, タンパ転圧 再生砕石, t=10cm	0.37	0.370	m2	3.29
表層工	人力, タンパ転圧, 車道 粗粒As, t=3cm	0.37	0.370	m2	3.29
<側溝取り壊し>					
コンクリート切断工	t=20cm	切断面数 1.00 × 1	1.000	m	8.90
コンクリート取壊工	コンクリートブレーカー	既設側溝面積 水路通水部面積 (0.50 × 0.55 - 0.3 × 0.35) × 1.00	0.380	m3	3.38
残土処理工	DT4t積, L= km Coガラ, 処分費有り		0.380	m3	3.38



施工箇所

令和3年度 公共下水道事業	
工事名	港町第2排水区排水路 新設工事 (3-1)
工事場所	三原市港町三丁目
図面番号	縮尺
位置図	
三原市	